

ニュージーランド



ウェリントン



★ = Te Papa

テ・パパ

博物館を超えた！

驚きのインタラクティブな国立博物館でニュージーランドを体験してみよう。

TE PAPA
OUR PLACE



入場無料
年中無休、午前10時～午後6時まで（木曜日は午後9時まで）開館。一部の特別展示、ツアー、Our Spaceのアトラクションは有料です。

駐車—テ・パパでは、手頃な料金にてお車、キャンプ用バンの駐車が可能です。

ニュージーランド国立博物館
テ・パパ・トンガレウ
Cable Street
PO Box 467
Wellington, New Zealand
電話 +64 (4) 381 7000
ファックス +64 (4) 381 7070
mail@tepapa.govt.nz
www.tepapa.govt.nz



TE PAPA
OUR PLACE



Absolutely

POSITIVELY

Wellington

HE HĀKE KĀ PŌHĀKE
WELLINGTON CITY COUNCIL

JAPANESE



ニュージーランド国立博物館テ・パパ・トンガレワへようこそ。テ・パパを訪れると、ニュージーランド独特の自然史、多様な人々が集まってできた社会、特色のある芸術、現存する本物のマオリ文化などニュージーランドという国の成り立ちに幅広く触れることができます。



「Kia Ora」ブローチ、約1910年、J. Zman.

テ・パパのマラエとして当博物館の中心に位置するRongomaraeroaは、世界中から訪れる人々を迎え入れて私たちと結びつきを創る活力に満ちた場所です。このマラエはテ・パパの本質的な理念である二文化が表現されています。その二文化とは、tangata whenua（ニュージーランド先住民、すなわちマオリ）とtangata tiriti（ニュージーランド建国の基礎となる文書であるワイタンギ条約に基づいてニュージーランドに住んでいる人々、すなわち非先住民）の関係を意味します。

所蔵品、展示、研究、出版物を用いてこの二文化を紹介することが当博物館の基本的方針となっています。

ナウ・マイ、ハエレ・マイ — テ・パパにお越しいただきニュージーランドの自然と文化遺産が織り成す数々の展示をご覧ください。

見所

テ・パパにはたくさん見所があり、ここではあつという間に数日を過ごしてしまいます。実際に多くの人がそうしていますが、ここでは時間が限られている方のために当博物館常設展示の見所でも特に人気のあるものを紹介します。

Awesome Forces、2階。

ニュージーランドのダイナミックな地形を形作った、迫力ある地層を体験してください。実際に揺れを体験できるEarthquake Houseもお見逃しなく！

Mountains to Sea、2階。

この展示では、キウイ鳥からカウリマツまで驚くほど豊富な種類のニュージーランド動植物の生態における素晴らしい描写をご覧ください。

Blood, Earth, Fire / Whāngai, Whenua, Ahi Kā、3階。

アオテアロア（ニュージーランド）の変化に富む地形や様々な野生生物に関する通常のレベルを超えた展示をお楽しみください。生態系に戻ったかつて絶滅の危機に瀕した種についてご覧頂き1,000年もの間変わることのない鳥のさえずりに浸ってみてください。

マラエ、4階。

ハエレ・マイ。マオリ族の一流彫刻家が設計、制作した、ダイナミックで美しい21世紀版マラエ（共同集会所）へようこそ。

Mana Whenua、4階。

ニュージーランドのtangata whenua（先住民）であるマオリの世界を探索してください。Taonga（文化遺産）から語られる航海、戦闘、生き残りをかけた生活について、語り継がれた歴史について、現代工芸についてご覧いただけます。

Golden Days、4階。

息を吹き返したようながらくた屋に足を踏み入れてみませんか！ニュージーランドの過去100年以上の決定的な時代を振り返る魅力と活気溢れる展示をお楽しみください。時間は12分ほどかかりますが、入場は無料です。ただし、事前に予約が必要です。

Toi Te Papa Art of the Nation、5階。

ニュージーランドの芸術に興味があれば、まずここを覗いてみてください。ヨーロッパとマオリや過去と現代、ニュージーランドの芸術が誇る素晴らしい領域をご覧ください。

1時間のIntroducing Te Papa Tour（大人\$11、子ども\$5.50）に参加することもできますし、博物館の地図Te Papa Explorer（2階のインフォメーションデスクにて\$3で販売）を購入しご自身で見学することもできます。博物館内の順序はWayfinding Towersでご確認いただくかTe Papa Hostにお尋ねください。

ウェブサイトwww.tepapa.govt.nzにてテ・パパを散策したりウェブサイト内の「Visiting Te Papa」をクリックして来館の計画を立ててみてください。また、ウェブサイトにあるカレンダーで変化に富んだイベントについてもご覧ください。

ツアー

知識豊富なスタッフと一緒にテ・パパの展示や所蔵品の見学をお楽しみください。当博物館のガイド付きツアーは、特に初めて来館された方や詳細について知りたい方にとって楽しく情報満載で想像をかき立ててくれるものとなります。



毎日催行されるガイド付きツアー

Introducing Te Papa Tour—60分

博物館とtaonga（文化遺産）を紹介する楽しくて情報満載のスタッフによるツアーにご参加ください。このツアーは、来館時間が限られている方や時間に余裕があって博物館の全体像をご把握したい方にぴったりです。

夏季（11月1日～3月31日）：ツアーは午前10時15分、午前11時、正午、午後1時、午後2時、午後3時に出発します。木曜日の夜は、午後7時のツアーが追加されます。

冬季（4月1日～10月31日）：ツアーは午前10時15分、午後2時に出発します。木曜日の夜は、午後7時のツアーが追加されます。

料金：大人\$11、子供（15歳以下）\$5.50。

2階インフォメーション・デスクにてチケットをご購入ください。予約の必要はありません。

ガイドなしツアー

Audio Guide（音声ガイド）はテ・パパのtaonga（文化遺産）について興味深い情報をたっぷり提供いたします。音声ガイドには英語、マオリ語、ドイツ語、日本語があり、2階のインフォメーションデスクで借りることができます。料金は一人\$5です。

Te Papa Explorerは、各階の詳しい地図とテーマ別のガイドなしツアーをまとめた小冊子で、2階にあるインフォメーションデスクにて\$3で販売しています。

団体用ガイドツアーと個別ガイドツアー

質の高いトレーニングを受けた経験豊富なスタッフが情報満載で想像をかき立てるようなツアーをそれぞれのご要望に合わせて行います。このツアーは、英語以外の言語（ドイツ語、日本語、中国語）も可能です。7日前にご予約ください。

Māori Experience TourおよびKapu Tī Tour—60分または90分

このツアーはMarae（共同集会所）でのmihimihi（挨拶）とwaiata（歌）で始まり、Taonga（マオリの文化遺産）と現存するマオリにまつわる話について学びます。ツアーの最後はツアー担当のスタッフと触れ合いながらkapu tī（温かい飲み物）と伝統的な料理を囲みます。お食事なしでのツアーも可能です。このツアーは有料で予約が必要です。

Fabulous Te Papa Tour—90分

ニュージーランド独特の所蔵品を見学することができる素晴らしいツアーです。自然環境、マオリの文化とその工芸、芸術、植民地時代の歴史についての展示の見所をご案内するこのツアーは有料で予約が必要です。

Te Papa Sampler—60分

厳選された見所をお楽しみください。慌しい旅行スケジュールの合間を縫って来館された方や時間に余裕がある方のはじまりとして理想的なツアーです。各団体のご要望や国籍に合わせてツアーを行います。このツアーは有料で予約が必要です。

Toi Te Papa Art Tour—60分または90分

国内で最も重要とされる芸術作品を300点以上集めた展示*Toi Te Papa Art of the Nation*を知識豊富なガイドがご案内いたします。1,000年にも及ぶニュージーランドの芸術と視覚文化をご覧ください。このツアーは有料で予約が必要です。

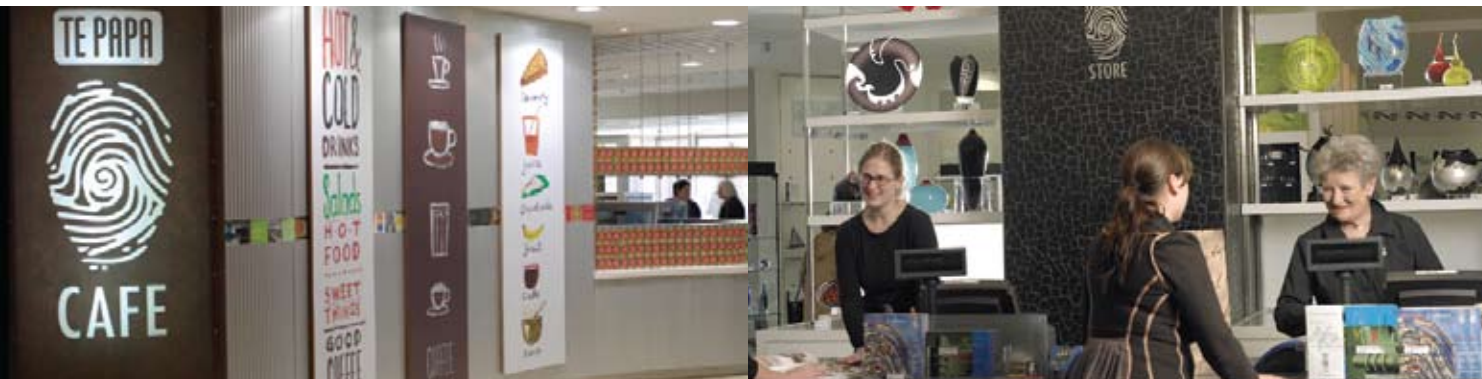
Kiwi Discoverer—90分

このツアーはテ・パパのDiscovery Centreの活動に合わせて行われるツアーで7歳から18歳の留学生に適しています。このツアーは有料で予約が必要です。

ご予約

特にご希望される内容に合わせたツアーの提供や他の言語にてツアーを行うことができます。また、視覚や聴覚が不自由な方のためのツアーもございます。ご予約や料金のお問い合わせは、テ・パパ・ツアー・マネージャー：電話+ 64 (4) 381 7111またはreservations@tepapa.govt.nzまでご連絡ください。





お食事とお飲み物

当博物館内にある快適なカフェでゆっくりと休んでエネルギーを蓄えてください。

1階にあるTe Papa Caf は明るい雰囲気のご家族向けの場所です。お飲み物、ちょっとしたお食事、作りたての軽食などで元気を回復してください。お食事は、店内または屋外のBush City付近にある円形劇場でお召上がりください。

4階にあるEspressoでは、とびきりのコーヒーや紅茶、またはニュージーランド産ワインを注文して当カフェ独特の雰囲気の中でおくつろぎください。また、テ・パパの中心に位置する当カフェには美味しいケーキや軽食もごぞいます。



ショッピング

テ・パパの素晴らしいショップでは、贈り物用やお子様用、またはニュージーランドの思い出となるご自分用のお土産として、特別な品を揃えて皆様をお待ちしています。

1階にあるTe Papa Storeにお越しください。ニュージーランドで最高とも言える芸術家、宝石職人、工芸家による作品を揃えています。また、その他に書籍、服飾品、テ・パパ・ブランドのお土産からびったりのギフトをお選びください。

2階にあるTe Papa Kids' Storeにはお子様用の素敵なギフト、本、コスチューム、パズル、おもちゃが満載です。これらは楽しいだけではなく教育的でニュージーランド独特の商品ばかりです。

オンラインでのお買い物も可能です。

Te Papa Store
www.tepapastore.co.nz
 をご覧ください。



Hepi Maxwell作のペンダント、彫刻を施した軟玉。

テ・パパを 探検しよう

キオラ! ハエレ・マイ —
ようこそ。ニュージーランド
の大地と創造力、思考力、情
熱を兼ね備えた人々の宝と物
語を見つけてください。独特
の二文化体験を提供するテ・
パパはその魅力あるスタイル
において世界中で定評があり
ます。

6階建てで主要なエリアとし
て、芸術、taonga（文化遺
産）、自然史、歴史、太平洋
文化の5つがあります。

2階のインフォメーションデ
スクで月刊パンフレットを受
け取って活気溢れる多彩なイ
ベントや催し（トークショ
ー、パフォーマンス、アクティ
ビティ、ショー）のスケジ
ュールをご確認ください。

皆様が革新的な当博物館を
お楽しみいただけることを
スタッフ一同願っております。



大砲Endeavour、約1750~60、Joseph Christopher。





Toki pounamu (手斧)、1300~1500、部族不明。

1階



ここが博物館の入り口です。コートや荷物を預けることができる安全なお荷物預かり所とATM(現金自動支払機)があります。Te Papa Storeはニュージーランドの最高峰と言われる芸術家の作品を取り扱うことに特化しています。Te Papa Caféはご家族向けにできたてのお食事やお飲み物を販売しています。思いきって、ニュージーランドの素晴らしい大自然を都会の中に移した活力ある生きた展示Bush Cityの緑の森の中で吊り橋を渡りツチポタルの洞窟や湿地を訪れ、溶岩流を登ったり化石の発掘を楽しんだりしてみましょう。

鮮やかな青色やオレンジ色をした「親指型の指紋」のついたシャツを着ているTe Papa Hostsを探して最新情報をお尋ねください。



2階



当館インフォメーション・デスクのスタッフは、展示、イベント、当館施設すべてに関する最新情報をご案内します。Introducing Te Papa Toursのご予約も承ります。

*Awesome Forces*で独特の自然環境を体験してください。プレートテクトニクス、地震、火山、水がどのようにニュージーランドの地形を形作ったか、学習します。Earthquake Houseで揺れを体験し、巨大スクリーンの噴火を見て、Papatūānuku(マオリの創造の神話)をご覧ください。

キウイ鳥からカウリマツまで、ニュージーランドの動植物に関する興味深い展示Mountains to Seaでは山、森林、河川、海岸、海、深海の6種類の主な生態系を探索してください。

お子様連れのご家族は、NatureSpace Discovery Centreのゲームとアクティビティをお楽しみください。お子様用のギフトを取り揃えたTe Papa Kids' Storeにもお越しください。

ニュージーランドの独自性を探検する、ワクワクする新しいインタラクティブゾーン、Our Spaceに足を踏み入れてみましょう。The Map、The Wall、動きのシミュレーション体験The Ride、The Deepをお楽しみください。

3階



*Blood, Earth, Fire | Whāngai, Whenua, Ahi Kā*は、変化を重ねるニュージーランドの地形を通して皆様に驚きの旅へとお連れします。かつて手つかずだった環境から耕地へと変化したダイナミックな歴史を体験してください。頑丈な足のモアやアゼビルなど人間がやってくる前からいた動植物について探索し、1,000年もの間変わることのない鳥のさえずりに浸ってください。

美しいtaonga(マオリの文化遺産)を通してPapatūānuku(母なる大地)の保護育成について学び、インタラクティブなmaramataka(マオリの太陰暦)を使い、映画My Placeで目を見張るような美しい場所をご覧ください。

大砲Endeavour(3階)とde Surville's anchor(1階入口内部の壁)は、探検家クックとデ・シュルビルの太平洋航海、およびマオリ族とヨーロッパ人の最初の重大な接触に関する展示です。





Te Tākinga pātaka (貯蔵庫)、Ngāti Pūkiao。
最初の彫刻はTe Hāreti Te Whanarere (Ngāti Māhino)。

4階



Mana Whenuaでマオリにまつわる話とtaonga（文化遺産）を通して生命力溢れる多様なマオリ文化を体験してください。優れたマオリ彫刻家によって造られた現代のmarae（共同集会所）であるRongomaraeroaの中に入ってください。Signs of a Nationではニュージーランド建国の基礎となる文書ワイタンギ条約について学びましょう。そしてニュージーランドへ移民として来た人たちの引きつけられるような話を伝えるPassportsではニュージーランドの多様な文化についてご覧ください。

Tangata o le Moana: The story of Pacific people in New Zealandではニュージーランドが太平洋諸島から受けた深い影響について探索してください。ニュージーランドに住む太平洋諸島の人々にまつわる話や功績を知り、持ち込まれた貴重な品々について学びましょう。また、ニュージーランドとその周辺の太平洋諸島との関係についても学べます。

Golden Daysに足を踏み入れてみましょう。この興味深いがらくた屋が12分間のインタラクティブな実演によって息を吹き返します。過去100年に渡る愉快で感動的なニュージーランドの歴史をご覧ください。

Discovery Centresはお子様連れのご家族のための楽しいアクティビティが満載です。Te Huka ā Taiでマオリ文化に触れ、PlaNet Pasifikaでは太平洋へと繰り出し、芸術についてはInspiration Stationで学びましょう。

知識の宝庫であるTe Aka Matua Library and Information Centreには一般と研究用として様々な書籍、雑誌、写真などを保管しています。

The TOWER Galleryでは短期間の特別展示をご覧ください。また、Eyelights Galleryでは数々の珍しい所蔵品を変化をつけて展示し、さらにThe Ilott Roomではテ・パパの所蔵品で紙面に残された芸術を展示しています。

当博物館の中心に位置する4階のEspressoではお飲み物や軽食を楽しみながらゆっくりとおくつろぎください。



Pacific frigate bird 1の細部、1968、
Don Binney。

5階



Toi Te Papa Art of the Nationにはテ・パパの特徴とも言える芸術作品が展示されています。テ・パパが所蔵する中から選ばれたその素晴らしい作品の数は300点以上にも及び、歴史的な作品から現代のものまであります。ここでは多様性に富んだニュージーランドの芸術をご覧ください。



Wish you were here, 2005, Sara Hughes.

6階

テ・パパの最上階にある室内ギャラリーと屋外にあるSculpture Terraceの短期毎に変わる芸術作品や視覚文化をお楽しみください。ウェリントンの街と港の美しい眺めを誇るその屋外のテラスには優れた芸術家による現代風の彫刻が並びます。



展示Toi Te Papa Art of the Nationの入口。
背景にWhakapiri atu te whenua, 1993,
Shane Cotton。

マラエ。

ヴァカ (カヌー) *Tauhunu*の船体、
約1900、マニヒキ、クック諸島。
*Golden Days*展示。



Pisupo lua afe
(Corned beef 2000)、
1994、Michel Tuffery.



Poutokomanawa (彫刻を施した中柱)、
部族不明。



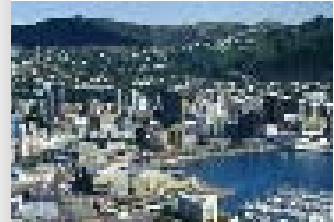
Darby and Joan (Ina Te Papatahi, Ngā Puhi)
細部、1903、Charles Frederick Goldie.







The Big O.E.、2006、Michael Parekowhai、
Michael Lett寄贈。



Hei tiki (ペンダント)、2001、Rangī Kipa.



ウェリントン市内の眺め。

-  お手洗い
-  インフォメーション
-  お食事とお飲み物
-  ショッピング